

連絡事項：有毒種のカレニア・ミキモトイが注意密度を超えて確認されました。魚介類の管理にはくれぐれもご注意ください。

表1 臼杵湾赤潮プランクトン調査結果(R6.7.16)

単位：細胞数／cc

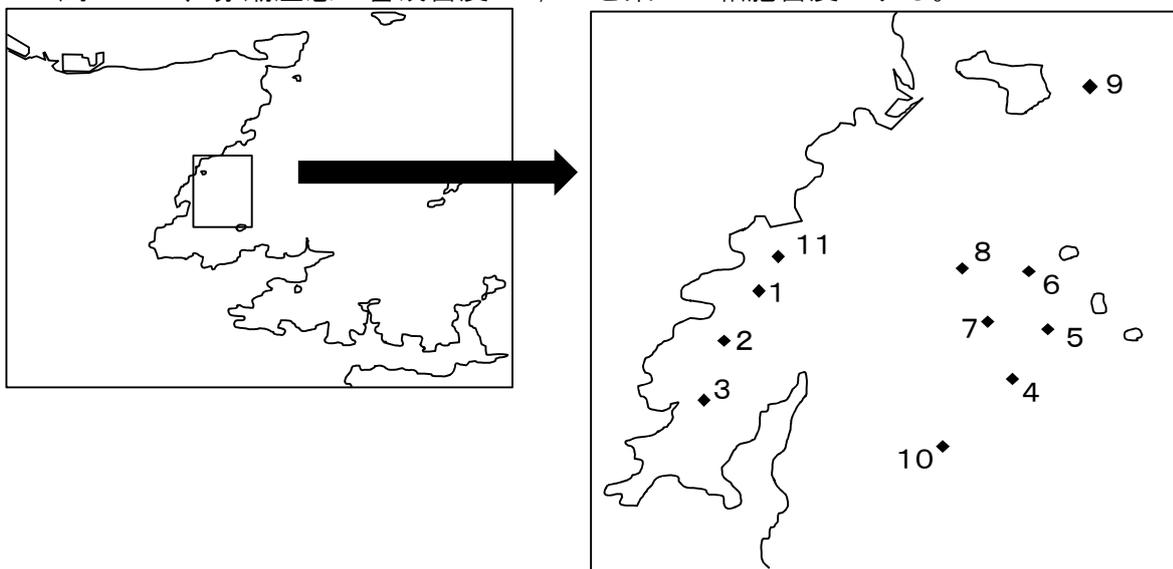
採集地点	調査時間	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (PSU)	溶存酸素 (mg/l)	シャトネラ spp.	カレニア ミキモトイ	ヘテロシグマ アカシオ	ゴニオラックス ポリグラマ
1. 豊予中学校前	10:00	0	22.9	29.2	7.6	0	0	0	0
2. 下ノ江	10:03	4	21.7	32.6	7.6	0	375	0	0
3. 下の江 (奥)	10:05	4	21.7	32.6	8.0	0	325	0	0
4. 三つ子養殖場 (臼杵海産)	10:10	3	21.7	32.58	7.5	0	250	0	0
5. 三つ子養殖場 未来水産 (沖側)	10:17	0	22.0	32.13	8.1	0	10	0	0
6. 三つ子養殖場 未来水産 (三つ子寄り)	10:20	3	21.6	32.66	7.2	0	0	0	0
7. 三つ子養殖場 未来水産 (真ん中)	10:27	5	21.5	32.71	6.7	0	100	0	0
8. 三つ子養殖場 未来水産 (陸側)	10:35	4	21.6	32.68	7.3	0	100	0	0
9. 黒島裏 (定置網)	10:35	4	20.9	32.90	6.4	0	0	0	0
10. 臼杵海産 (下ノ江寄り)	10:46	0	22.1	32.2	7.9	0	5	0	0
11. 日ノ浦 (真珠養殖横)	10:52	0	22.6	30.9	8.1	0	0	0	0

※地点1～11において中部振興局採水・検鏡
参考：赤潮注意・警戒密度 (単位：細胞数／cc)

赤潮プランクトン	注意密度	警戒密度
シャトネラ spp.	10以上	100以上
ヘテロシグマ・アカシオ	5000以上	50000以上
カレニア・ミキモトイ	200以上	2000以上
コックロデニウム・ホリクイコイデス	30以上	300以上

*警戒密度は漁業被害が想定される密度です。

*マグロに関しては、赤潮注意・警戒密度に1/10を乗じた細胞密度とする。



※採水地点は目安です